

ドイツ NOW 9月号

国際交流委員 2-1 上路理世 2-7 吉田琳

ドイツ NOW 9月号では、ドイツ語とドイツの英語学習について紹介します！

○ドイツ語の挨拶

- ① Guten Tag (Good day という意味) ② Hallo (Hello という意味)

この2つがドイツでよく使われている挨拶の言葉です。

目を合わせて握手をするのが最も一般的な挨拶の仕方です、親しい友達同士ではハグをして挨拶します。

その他の挨拶↓

Guten Morgen (グーテン・モルゲン) = おはよう

Guten Abend (グーテン・アーベント) = こんばんは

Gute Nacht (グーテ ナハト) = おやすみ

Auf Wiedersehen. (アウフ ヴィーダーゼーエン) = さようなら

Danke (ダンケ) = ありがとう

ちなみに、ドイツ語と英語には文法に共通点があったり、単語が似ていたりしますね。これは、どちらも同じ西ゲルマン語派の言語であるためです。この2つは「兄弟言語」と呼ばれることもあるそうですよ！

○ドイツ語由来の日本語

日本で使われている言葉の中には、ドイツ語が由来となったものが多くあります。これは、開国後の明治時代、近代化のお手本としてドイツ帝国になったためです。今回はその一部をクイズにしてみました！

- ① 元々はドイツ語で「カード」という意味がある、医師が診療に関する情報を記録するものはなんでしょう？
- ② 大高生のこれは大きくて重いことで有名な、イギリス英語の「ラックサック」、アメリカ英語の「バックパック」の由来になったともされるドイツ語はなんでしょう？
- ③ 「湘南」「代々木」「栄光」この3つの言葉のあとに付くと大手学習塾の名前になる、英語の「セミナー」に相当するドイツ語はなんでしょう？

○ドイツの英語学習事情

昨年度ドイツ姉妹校のルドヴィヒ・ライヒハート校から留学生の方が来てくれましたが、あまりの英語の上手さに驚きました…そこで、今回はドイツ生の Emily Siegert さんに LINE でお話を伺い、ドイツの英語学習事情について調査しました！

(1) ドイツの学校の英語学習について

ドイツの学校では小学校3年生から英語の授業が始まるそうです。最初は挨拶の仕方や自己紹介の仕方、数え方などを学び始めていき、次に文章の構成について学びます。SVOの順番が日本語と英語では逆になるだとか…。意外と授業の始め方は同じようです。しかし、ドイツでは扱っている文字が同じなのでアルファベットの書き取りの練習はしないそうです。AAA…と書いていたあの頃が懐かしいですね（笑）



(2) どのくらいのドイツ人が英語を話せる？

Emily さんによると、約30%の人が英語で日常会話レベルのコミュニケーションをとることができ、約2%の人が完璧に英語を話すことができるそうです。特に若い人はネット社会の中で育っているのので、英語の映画を見たり英語についての情報を集めたりするのが簡単になったので、ほとんどの若者は英語が話せるそうです。やはり日本よりも英語を話せる人の割合は高くなっています。日本でも英語を話せる人の割合が増えるように、頑張っていきましょう！！

○終わりに

ドイツ語は英語に似ている点が多くて、ヨーロッパの言語のつながりが見えて面白かったです。ドイツ語をもっと詳しく学んでみたくなりました！

ドイツでも同じように英語の勉強をして英語を話せる人が多いので、日本人でも話せる！と信じて、英語の勉強を頑張ろうと思えるモチベーションに繋がりました！

ドイツ NOW9月号をお読みいただきありがとうございました！

そして、先ほどのクイズの答えです！

〔答え〕

① カルテ ② リュックサック ③ セミナール

みなさん全問正解できましたか？意外とドイツ語って身近にあるものなんですね！

他にもドイツ語由来の言葉はたくさんあるので、ぜひ調べてみてください！

[参考文献]

<https://isaac-gaikokugo-school.jp/german/article/greetings>

<https://learnjapanese-teachjapanese.com/?p=603>